

平成 27 年度総会資料

平成 28 年 4 月 24 日(日)

埼玉県トライアスロン連合 (STU)

<http://www.stu-triathlon.com>

平成 27 年度活動報告

1. 活動方針と実績： 競技人口の拡大 と 安全な競技マナーの普及 を意識した活動の推進

- ✓ 大会の開催と、継続的なインドア練習会・アウトドア記録会や合宿を実施。参加者枠をできるだけ広げた。
- ✓ 新規イベント実施：
 - ① ロングディスタンススイム合宿(4月)実施→4~6月のウルトラディスタンス挑戦者向け練習機会の提供。
 - ② 羽生スーパースプリントセットデュアスロン大会(羽生 SSDA)実施、
→本邦初。初心者からエリートまでを対象としたスピードを意識した強化トレーニングのための大会。
- ✓ 選手へのルール普及のため、STU 新規登録会員へのルールブック配布継続と来季以降の発展。
- ✓ 大会におけるヘルメットルール厳守の呼びかけ、及び、ドラフティング防止に向けた啓蒙継続。

2. 登録会員数：1,082 名、内訳、一般:968 名（うち高校生 8 名）、ジュニア 114 名。総数で少しづつ増加中。

登録者数推移：一般	ジュニア	計	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年
平成 21 年	351	126	477	829	168	997
平成 22 年	450	119	569	955	114	1069
平成 23 年	519	199	718	968	128	1073
				968	114	1082

→ 東京マラソンから始まったブームが踊り場を迎えているが、全体では微増、大人の登録者数は増加中。
一昨年度から発信中だが、変革が必要な時期に来ており、思い切って底辺の拡大を目指す必要がある。

3. 大会以外のイベントの継続の実施により会員の技術レベルの向上を図り、また、各種イベントの内容が充実した。

- スイム練習会を 18 回実施。(ジエクスア戸田公園 2 回/月) 延べ約 300 人が参加。
- ジュニアエリート合宿に付加してジュニア向け講習会を定例化：4 回実施（昨年は 3 回）。参加者延べ 25 名。
- ロングディスタンスのデュアスロン記録会を例年通り実施。今年は枠を従来の 130 人から 150 人に増員。
- 初のロングディスタンスのスイム合宿を平成 27 年 4 月に初めて企画・実施。約 30 名参加。

4. 主管大会/イベント等の実施・運営活動

- 彩の国 TA 大会・JTU 関東選手権 5/31(日) 参加者約 340 名。
エリートのスタート時の演出(アナウンスやファンファーレ等)や、観客との分離を従来よりも一段と充実させ、来シーズンからの国体公式競技の予選として、特別なレースとなるための体裁を整えた。
- チームケッズカップアクアスロン(AA) in 西武園大会 6/27(土)。
- 全国チャレンジ KIDS トライアスロン(TA)大会 7/5(日) 参加者約 400 名。
- 川越アクアスロン・エキデン 9/6(日) 参加者 356 名(うち小中学生 142 名)。
- 紅葉チャレンジ TA・デュアスロン(DA) フェスティバル IN 北川辺 10/25(日) 参加者申込者数 527 名。
前夜からの暴風が続いたため、スイム及びバイク競技の中止し、ランニングのみのイベントとした。
- 新規大会 羽生スーパースプリント DA 開催 12/20(日)。各自 3 レースを繰り返し行うというセットレースで、自分の能力と戦略によって最後の決勝レースでの上位を目指す大会で、一般選手を対象とするのは本邦初。短い告知期間にもかかわらず、約 130 名の参加があり、大人のレースは盛り上がった。
- Calfman DA シリーズ北関東ステージ(1/18) 公園の改修の都合により、エイジカテゴリーの実施ができず、参加者は、エリートのみ約 150 名。このため、周回遅れ DNF など、エリートレース特有の運営となった。
- STU ロングディスタンス DA 記録会(練習会) 16/3/6(日) 渡良瀬遊水地 参加者約 100 名。
参加者枠 150 人は他都県からの申込者等で直ぐに一杯になるが、参加料が安いため当日不参加多し。
- JTU 公認認定記録会は朝霞会場で 3 月に実施。前年まで 100 人を上限としていたが、130 人まで増やし、また、全国で初めてかつ唯一の完全機械計測導入により、記録精度の飛躍的向上を実現。
参加者が増え競争が激しくなったためか好記録が多く、記録が出る会場としての意識が定着しつつある。
- 審判員試験・更新講習会の主催：例年通り 12 月と 2 月の年 2 回実施。今年度は新規の第 3 種の審判員の増加は一服したものの、第 1 種新規に 2 名が申請。(H28 年 4 月 JTU 申請予定)
- ジュニア合宿、ジュニアスイム講習会の実施(1 月~3 月)。合宿は例年どおりであるが、これに付加したイベントとしてスイム講習会を昨年よりも多い 4 回実施(県体協からの Jr 補助案件)。
- 総務・事務局担当：オフシーズンに STU 会員向け新年会 or 忘年会を昨年より実施し今年で 3 年目(1/23)。40 名を集めて STU 会員の貴重な交流の機会となっている。
- STU 理事会は、年に数回実施。

以上

平成 28 年度埼玉県トライアスロン連合活動方針

1. 活動方針: **競技人口の拡大と安全な競技マナーの普及**による競技者底辺の拡充、及び初の公式種目**国体上位入賞**
 - A. 競技人口拡大につながるイベントの拡充(羽生 SSDA などの拡大)→既存・新規イベントの参加者増大。
 - B. 講習会や練習会(スイム練習会)の定期的実施。屋外の練習会や合宿等イベントの充実。
→海での遠泳合宿開催(5/21/22), ロング DA 練習会(3/5)の実施(参加者増大)
 - C. 選手のマナー向上のための、競技規則の周知努力の継続。
→STU 新規登録者に加えて、彩の国新規参加者(STU 以外の登録者)へのルールブック配布、等。
→競技マナーの啓発と危険行為防止への意識付け強化(彩の国・紅チャレ各大会で厳しいルールを適用する)
 - D. 安全な競技運営のための環境整備。会員へ審判資格取得の奨励。
→渡良瀬遊水地での無線通信環境整備のための投資実施。審判員の海難救助訓練や講習会の実施強化。
→指導員/審判員 県内資格保持者の他都県での活動促進と相互作用による STU 内運営レベルアップに繋げる。
 - E. 国体に向けた万全の体制、代表男女 4 名への全面的な支援を実施。

2. 主管/協力予定大会

平成 28 年度埼玉県トライアスロン連合主管大会(含 記録会)

開催日	大会名	開催場所 事務局	大会の特徴など。	定員	参加費
6/5(日)	彩の国トライアスロン大会 JTU 関東トライアスロン 選手権大会 兼 埼玉県総合体育大会	渡良瀬遊水地 (本部:中央エ ントランス)	15 歳以上の JTU 登録者。 彩の国大会はウエット スーツ着用義務 関東選手権は日本選手 権及び国体参加資格獲 得のための予選	ミドルタイプ(A)、オリ ンピックタイプ(B)、ス プリントタイプ(C)各 100 名 選手権は男女 各 75 名	(A) 15k 円 (B) 12k 円 (C) 10k 円 但し高校生 3k 円 (選手権) 12k 円
6/26(土)	チームケンズカップ アクアスロン イン 西武園ゆうえんち大会	西武園遊園地 事務局: チームケンズ 内	初中級者中心の アクアスロン大会	約 260 名	個人 5.5~4.5k 円 ペア 8k 円、リレー・ 複合 11~10.5k 円
7/3(日)	全国チャレンジ KIDS トライアスロン大会	川越市川越水 上公園 事務局: STU 事務局	小中学生の初心者・中上級 者。及び保護者対象 スイムはプール利用。 主として保護者等一般対 象カテゴリー有り	チャレンジコース 200 名 快速コース 350 名 一般チャレンジ 100 名	チャレンジの部 2 k 円 快速の部 3.5k 円 一般(保護者等) チャレンジ 4k 円
9/4(日)	川越アクアスロン・エキ デン	川越市川越水 上公園 事務局: STU 事務局	小中学生は初中級者中心。 エキデンは初心者もチ ームで支えあいます。 STU 事務局	一般エキデン 150 チ ーム、個人アクアスロン小学生 150 名、中学生 50 名	エキデン 10k 円/チ ーム 小学生 1.5k 円、 中学生 2k 円
10/30(日)	紅葉チャレンジトライ アスロン・デュアスロン フェスティバル IN 北川辺	渡良瀬遊水地 (本部:中央エ ントランス) 事務局:チ ームケンズ内	トライアスロン・デュアス ロン同時スタート。 本邦でのシーズン最後の 大会。 スイムはウエットス ーツ着用義務。	約 500~700 名程度	トライアスロン 13k 円、 デュアスロン 8k 円、 小学生 2.5k 円、リレー 21k 円/チ ーム、高校生 3k 円
12 月上旬	羽生スーパースプリント セット デュアスロン大会	羽生水郷公園 事務局: STU 事務局	小中学生~一般、初~上級 者。エアロバー装着禁止 本邦唯一の一般者が参加 する、セットレース	小中学生 計 80 名 一般 計 180 名	一般 8k 円 高校生 3k 円 小中学生 2k 円
平成 29 年 1 月中旬	Califman デュアスロン シリーズ北関東ステー ジ	国設武蔵丘陵 森林公園	中上級競技者中心の デュアスロン大会。 ジュニア部門も併設	エリート・一般・ジュ ニア 計約 300 名	一般 8k 円、小中生・初 心者 3.4k 円、高校生 5k 円
3/5(日)	STU ロングディス タンスデュアスロン練習会	事務局: STU 事務局	宮古島、IM、佐渡大会な どのロング大会に向けた 調整確認の記録会	120 名程度。 (募集は 150 名程度)	3k 円 。但し参加者全員 が運営に協力する

さらに、川口わんぱく TA 大会(8 月下旬、主催川口市青年会議所、小 4~6 年生定員 300 人)の支援を積極的に行う。

平成 28 年度埼玉県トライアスロン連合 (STU) 役員名簿

STU 役職	氏名	職業・STU/JTU 役職・資格	住所
会 長	浅田 浩之	上柴クリニック医院長	深谷市
理事長	長谷 利孝	①, 日体協, JTU 関東ブロック理事	北葛飾郡松伏町
副理事長	垂石 清	②, STU 財務委員長	春日部市
副理事長	長村 昭男	②, JTU 評議員	上尾市
理事	加藤 稔	②, 中級, STU 事務局長, JTU 関東ブロック理事	所沢市
理事	今 雅利	②, STU 技術委員長,	さいたま市南区
理事	矢野 龍太郎	日体協, STU 強化委員長, JTU 指導者養成委員長	宮代町
理事	青木 博幸	②, 日体協	さいたま市桜区
理事	松澤 秀明	②, STU 経理担当	栃木県宇都宮市
理事	松澤 けさ美	③, STU 経理担当	栃木県宇都宮市
理事	関根 範之	②, JTU 評議員	熊谷市
理事	竹内 逸朗	②, 初級	越谷市
理事	岡野 常夫	③	入間市
理事	飯田 忠司	日体協	三郷市
理事	神田 正己	②	越谷市
理事	矢作 仁志		上尾市
理事	池田 友彦	②	蕨市
理事	新井 正	②	岡山県玉野市
理事	辻谷 博之	③, JTU 環境委員	富士見市
理事	伊藤 士朗	③	さいたま市岩槻区
理事	神田 秀仁		さいたま市桜区
特別理事	金子 宏	STU スポーツ医	戸田市
監事	高橋 肇	STU スポーツ医, ③ (高橋皮膚科医院 : 北本市)	上尾市
監事	尾崎 毅	STU 担当弁護士 (山田尾崎法律事務所 : 港区)	越谷市

※① : JTU 1 種審判員、② : JTU 2 種審判員、③ : JTU 3 種審判員

※日体協 : 日体協指導員、中級 : JTU 中級指導員、初級 : JTU 初級指導員

STU 事務局 : 〒359-1112 所沢市泉町 906-35 加藤方 FAX:04-2926-1831

理事長 : 長谷利孝 tknagaya@gol.com 070-5544-4446/090-6006-4446

事務局長 : 加藤稔 pi7m-ktu@asahi-net.or.jp 090-7216-3528